

年末から年始にかけて例年より暖かい日が続いていましたが、1月末に最強の寒波が到来し、山崎高校も雪に覆われました。1月の山崎高校の様子をお伝えします。



第76回生修学旅行 in 九州

第76回生の修学旅行は目的地を海外から国内に変更し、1月12日(木)～16日(月)の4泊5日で西九州を訪れました。1日目は、新幹線で熊本へ向かい、熊本城を見学しました。平成28年の熊本地震で大きな被害を受けた熊本城ですが、約7年の間に少しずつ復旧しており、天守閣は見学できました。しかし、石垣は、まだ修復中で被害の大きさを実感しました。2日目は、天草の海で、イルカ・ウォッチングをしました。島原との間の早崎海峡まで航行し、イルカの群れが飛び跳ねる様子を見ることができました。午後は、島原半島に渡って雲仙岳災害記念館を見学しました。火砕流や土石流について知りました。



◀熊本城を拝観
イルカ・ウォッチング▶



◀被爆体験語り部の
方から貴重な平和講
話をしていただきました。

3日目は、朝食後、被爆体験の語り部の方をお迎えして、原爆が投下された長崎の惨状について実体験に基づく講話を聴きました。その後、長崎原爆資料館、平和公園を見学しました。午後は、2つのグループに分かれて、軍艦島とハウステンボスに向かいました。廃墟の島・軍艦島については、その歴史や、世界文化遺産に登録されるまでの話を聞きました。ハウステンボスでは、イルミネーションがすごくきれいでヨーロッパの気分を味わいました。



◀原爆資料館、平和公園を
見学しました。



◀ハウステンボスでの様子

4日目は、長崎市内で班別自主研修を行いました。長崎市内を巡り、班ごとに、見学や買い物、食事を楽しみました。最終日には、太宰府天満宮を拝観しました。来年の受験に向け、合格祈願をしました。今回の旅行では、雄大な自然や異文化に触れたり、防災や平和への意識を高めたりすることができました。コロナ禍で中学校の修学旅行に行けなかった76回生は、今回の修学旅行で貴重な経験をたくさんすることができました。

教育類型1年生 スキー実習



1月14日(土)、普通科教育類型1年生が、ちくさ高原スキー場にてスキー実習を行いました。前日からの雨も開講式には止み、昼からは晴れて、スキーには高い気温でしたが、講師の方のご指導のもと、めきめきと上達し、危険に対する対処法なども学びました。



▲最初に、注意事項などをしっ
かりと聞きました。



▲転倒しながらも、少しず
つ上達していきました！！



◀初心者もいましたが、午
後からはグレンデを上から
下まで何度も滑れるくらい
まで技術が向上しました。
全員、満足した表情です。

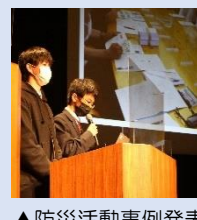
防災学習 ひょうご安全のつどい



1月21日(土)、山崎文化会館で「ひょうご安全の日 西播磨地域のつどい」がありました。生徒会役員5名が参加し、2名で司会を担当し、生徒会長は「兵庫の安全の日」の宣言をしました。防災活動事例発表を2名で行い、今年度の本校のテーマ「防災知識や技能を身につけ、地域とともに防災に取り組む」にもとづいて行った取組や、平成25年度から行ってきた防災活動について、パワーポイントを使って発表しました。生徒たちの活躍で充実したつどいとなりました。



▲「兵庫安全の日」宣言



▲防災活動事例発表



▲集合写真

お疲れさまでした

